


第七回 『Nウェイの森』(KOW版)と、
『フィンランドの駅』

考
え



声に出さずに
すましたい日本語
弦楽器イルカ  + 友人

予告編：第七回 『Nウェイの森』（KOW版）と、『フィンランドの駅』

というわけで恒例になった（勝手に）コピー文の解説と次回予告ですが、Gが適当に10個くらい考えたコピーから、今回はUのお気に入りを選びました。Uは「音読が嫌いだから、スカッとする」との選評だったけど、個人的には「音読できない類の日本語にも優れた何かがあるのではないだろうか。今はそっちを目指してみようかな」という気持ちで付けました。

さて、次回の予告ですが、第六回の内容とテンションにはついていけないとUにダメ出しされたGが、傷心のなか春樹の新作を発売と同時に読み、頭にパッと浮かんだあるタイトルとは？そして、Uが今さら解き明かす『1Q84』に秘められた七つの仕掛けとは？（ここでリストとヤナーチェックが同時にかかる）

というワケで第七回、「『Nウェイの森』（KOW版）と、『フィンランドの駅』」は、時期も内容もまったく未定、この予告とはあんま関係なくお送りする予定です。

ちなみに、『Nウェイの森』（KOW版）とは、Gがパブー内で知り合った作家さん方とちょっと遊んでみた企画です。

URLはコチラ→<http://p.booklog.jp/book/52238/page/1113808>

ご興味があれば春樹の新作（とできればKOWを）お読みくださりながら、しばしお待ちいただけると光栄です。それでは。

「お金と感情と公平さを等価に」がモットー
ウマシカ制作委員会